

樋口明朗

差出人: 樋口 明朗 <ar-higuchi@hotmail.com>
送信日時: 2021年3月17日水曜日 11:43
宛先: 樋口 明朗 1
件名: 西東京三田会通信第103号

西東京三田会通信第103号(2021.03.15)

本通信は西東京三田会にメールアドレスを開示してくださっている方に配信しています
(内容はホームページ <http://nishitokyo-mitakai.net/>との重複分を多く含みます)

以降の配信停止をご希望の方は、ar-higuchi@jcom.home.ne.jp へ

新型コロナの再リバウンド回避のため、「もう一段のギアアップを」!

☆:::INDEX:::☆

1. Zoom でオンライン懇話会を実施しました
2. 2～3月は期末に向かいますがいつもは多少行事がありました
3. 令和3年度に向かったの会長談話
4. その他 :

☆:::INDEX:::☆

◎◎◎.*.....*° ◎◎◎

1. Zoom でオンライン懇話会を実施しました

◎◎◎.*.....*° ◎◎◎

コロナ禍になり、にわかに脚光を浴びている Zoom によるリモート対話を、
当会も遅まきながら、下記のように初めて実施しました。

「西東京三田会オンライン懇話会」と称して、2月27日午後1時30分から
午後2時40分ころまで、テーマ:「西東京三田会ホームページの写真一枚から
思い出を語る」で実施しました

ホスト:横田均、そして参加者は中野秀夫、樋口明朗、片山啓子、宮本敬
一、渡辺康隆、森茂樹、行田健二の7名で横田氏を加えて8名の会でしたが、結
果は大成功で、異なる年齢、異なる西東京三田会歴の珍しい組み合わせのみなさん
による賑やかな懇話会となりました。

西東京三田会ホームページはH26(2014)年12月に開設され、まだ歴史は長くな
いですが、その間の大概の活動実績は掲載されており、参加者の思い出発言に応
じてホストの横田氏が該当画面を表示してくださいました。ホームページに拘ら
ない自由な話のなかで、学生時代のいわゆるレアーな雑誌を画面に出し、寄贈
したいとの申し出のシーンもありました。

<http://www.nishitokyo-mitakai.net/circle10-sonota.html>

コロナ禍のいま大いに活用価値あるこのオンライン交流システム、コロナ禍が
去り、日常で対面の集まりが可能になれば活用の機会は減るかもしれませんが、
それでも「新しい交流スタイル」として活動の基盤となることが期待されます。

◎◎◎.*.....*° ◎◎◎

2. 2～3月は期末に向かいますがいつもは多少行事がありました

◎◎◎. :*. ……………. *:° ◎◎◎

2・3月は期末に向かい行事は少なかったとはいえ、昨年・本年のような皆無ということはありませんでした、2～3月行事実績を振り返ってみると

麻雀の会（H24、H26、H28、H29、H30）、ハイキング会（H24、H25、H28、H29）市内歴史散歩会（H24、H25）、グルメ会（H29、H31）、カラオケの会（H30）等々のサークル活動、またH29は30周年行事のための2つの分科会が盛んに開催され、H30まではANA見学会に関する市教委やANAとの接触、H23には東日本大地震義援金活動、さらに各年1月からずれ込んだ周辺三田会や稲門会等との相互表敬等々、報告する活動実績はそれなりにありました

なお他会との共催でH27.4.4日に第1回で始めた観桜会は第4回をH30.4.1日に開催後、第5回は同じ年度内のH31.3.31日に実施し、3月行事となってきましたが、R2は第6回をR2.3.29に計画後に中止、本年R3は言わずもがなの中止、ちなみにR3の東京では3.14日に開花宣言、地球温暖化を体現しています

活動実績は上記のように少ないとはいえ2～3月もありました、いわんや春を迎えてのその後の予定行事は山積していましたが、本「通信」は、上記のような複数回実施の会や、たけのこ堀りを楽しむ会、簀立てを楽しむ会、春のゴルフ会、神宮野球応援会、ブルーベリー狩りを楽しむ会等々の予定で埋まっていました

R3はしっかりとコロナを退散させるためもう一段の自粛生活を継続し、R4は再び上記のような活性化された三田会活動を是非実現させたいものです

◎◎◎. :*. ……………. *:° ◎◎◎

3. 令和3年度に向かったの会長談話

◎◎◎. :*. ……………. *:° ◎◎◎

令和3年度になろうとしていますですがコロナ禍の行方が定かではありません
任期が総会までの現会長の談話です（編集子まとめ）

1. 令和3年度に入ってもコロナ対策は徹底収束に向け個々人用心を続ける
2. 総会は5月ごろのコロナ禍の見通しを見極めてのうえで、
 - ① 何らかの形で実施する（資金関係、役員関係、情報共有強化等のため）
 - ② 密集状態回避のため、懇親会は諦め、下記を考慮し内容審議は次の2案（全会員との往復文書交換は費用がかかり、異議あり返信は0～数%）
 - i) 役員会審議内容の報告を全会員送付（年会費依頼付き）をもって換える
 - ii) 出席会員の人数制限をして行う、全会員に呼びかける（報告文書付き）が、異議なし者不参加奨励、異議あり人のみ書面提出求める、等
 - ③ 決議とか役員任期等解釈での会則逸脱点あるが非常時故融通を効かせる
3. その他の活動も、実施の場合は状況を十分に汲んだ万全の対策下で行う「令和3年度は令和4年度の三田会活動全面開花に向けての準備期間」
4. 新役員陣は、常に130人余の全会員を念頭に頑張ってください

◎◎◎. :*. ……………. *:° ◎◎◎

4. その他 :

◎◎◎. :*. ……………. *:° ◎◎◎

1. 令和1・2合併年度第6回役員会

2020年（令和2年）1月12日、令和元年度第5回役員会が、その後の1月19日開催予定の「新年会」を主題としてつつがなく開催されました。しかし、その後の新年会は盛大に挙行されたものの、2・3月以降8月のブルーベリー摘み会をのぞいて「1年間活動ゼロ状態」が続いて今日に至っています
この1年間の空白期間を含めて令和1・2年度を総括し、まだコロナ禍が払拭されていないながら来る令和3年度を展望すべく役員会を開催します

日時 : 令和3年3月28日（日）午前10時～12時

場所 : コール田無 会議室 A (従来の会議室は使用不可です)
コロナ禍での対面の会議につき参加対応は役員各位の判断にお任せします

なお、会員各位、会長談話対応を含めご意見がございましたらお寄せください

2. RO3年 竹の子掘りを楽しむ会のお知らせ

昨年はコロナ禍で中止になりました東久留米三田会の野崎陽一さんのお宅の竹林をお借りしての竹の子掘りを楽しむ会を再開します。農園の規模の関係で、参加者は当三田会の会員とその家族に限らせていただきます。先着10組、総参加者20名までとしますので、定員に達し次第締切りとさせていただきます。

記

日時：令和03年4月25日(日)13時半受付14時開会、今回は食事・懇親はなしです。食事は済まされてからお出で下さい。

場所：野崎陽一邸(ブルーベリー摘みと同じです)

東久留米市柳窪1-5-46(車の駐車可)

西武バスの柳窪一丁目下車、新青梅街道方面に徒歩5分、右に入った奥
会費：なし

道具：シャベル、スコップ、軍手等持参ください。

竹の子代金：1本200円を頂戴します。

(野崎さんへお支払いします)

申込：4月20日中まで、高橋信一(042-467-0277)

あるいは shin123@jcom.home.ne.jp に参加会員名と家族の人数をお知らせください。

当日の連絡は 090-6515-8460 近くまで来て分からない(目印がない)時は電話下さい。小雨決行：中止の場合は三田会ホームページと三田会通信でアナウンスします。

3. 今年の連合三田会大会

10月17日(日)「みんなでみらいへ」Creating Future Together
デジタルを駆使した万全の対策を執り実行するということです
当日への対応方針は、もう少し近づいてから改めて連絡します

4. 東京六大学野球春期リーグ

4月10日に開幕、昨秋に引き続き2回戦総当たり各10試合ポイント制で実施されます。有観客(内野席のみ、外野席は150人上限の応援団席)ですが上限は政府イベント開催制限に準じます
神宮野球応援会はしばらく、会の呼びかけはせず静観します

西東京三田会 <http://nishitokyo-mitakai.net/>

本メールに掲載されているすべての記事等の文責は樋口にあります。